

頑張る地域(行政区)を応援！ふるさと納税クラウドファンディング（沖縄県名護市）

人口62,870人（H30.1.1現在）

担当課 地域政策部地域力推進課
総務部財政課

平成27年度からこれまでに5件の事業が実施され、計4,865千円のふるさと納税が納められた。



特徴：ふるさと納税を増やすために、返礼品の充実ではなく寄附されたお金の使い道を充実させようとしたこと。区の単位、または複数区での実施が可能であり、地域が金銭的な事情でできない事業を後押しができる。地域が企画し実施することから、地域力の向上にも寄与する。一般的なクラウドファンディングと違い、税控除の対象となることから、寄付者からも支援を受けやすい。

本制度を活用した事業例（名護市久志支部区長会）

①Enmusubi in Kanucha Resort

概ね20～40代の未婚の男女を対象にした婚活イベント。59人参加。久志地域参加者27人県外6人。カップル9組が成立。

②やんばる嘉例（カレー）祭

8店舗出店5店舗完売。1,500人超の来場者、約2,100食売上。ウコンやあぐー豚などカレーに適した食材の宝庫のため、地産地消につながる。

③フラワーフェスティバル2018

19軒のオープンガーデンと地域の資源を活かした25のイベントを実施。約3,000人が訪問。H30年度は、旅行社によるバスツアーが開催される予定。